資料

学会参加報告: East Asian Forum of Nursing Scholars @2024

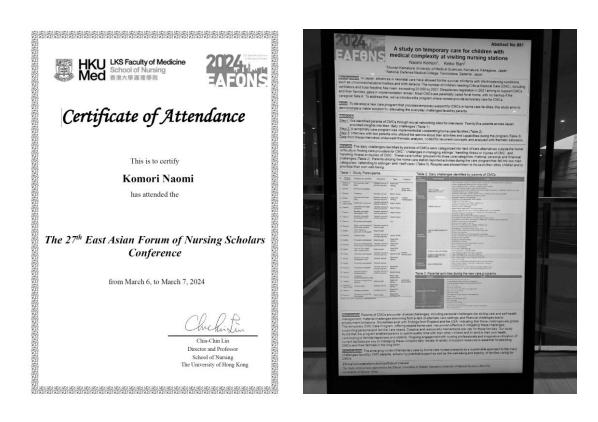
小森直美

この度, 3 月 7 日から 8 日まで香港大学に 於 い て Generating Impact Through Doctoral Nursing Education をテーマに開 催されました, 第 27 回東アジア看護学研究者 フォーラム(27th East Asian Forum of Nursing Scholars)に参加させていただきまし た.

私は、日本学術振興会科学研究費助成事 業(学術研究助成基金助成金 課題番号: 20K11065)を受けて、2020年から「医療的ケア 児のための居場所支援『訪問看護ステーショ ン療養通所介護』の試行と評価」という研究を 行っております. 今回、この研究で得られた成 果を「A study on temporary care for children with medical complexity at visiting nursing stations」という演題で発表 してまいりました.

医療的ケア児 children requiring complex medical care (以下, CMC)が地域社会に融 合しながら生活して行く「地域共生社会」の構 築のためには,訪問看護ステーションという新 たな CMC の居場所が必要であるという研究 結果を,データから導き出し発表してまいりま した. CMC が年々増加しているという課題は, 日本に留まらず世界的な課題であること,少子 高齢化に続く社会的問題となり得ることについ て,日本をはじめ香港,韓国,タイ,フィリピン, 台湾,シンガポールの研究者らとディスカッシ ョンでき、とても有意義な会議となりました.また、2024年4月からは新たに日本学術振興会科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)を受け、「訪問看護師による医療的ケア児の保護者のためのセルフ・コンパッションの実践と評価」の研究に着手することが決定いたしました.これからは CMC の保護者のためにも、研究に精進していきたいと心新たにする機会となりました.

最後になりますが、学会参加にあたり、ご理 解ならびにご支援を賜りました荒賀学長、北岡 学部長をはじめ関係者の皆さまに心より深謝 申し上げます.





53